

「(仮称) 魚津市こども計画 (素案)」に関する
パブリックコメントの実施結果について

1. 実施概要

件名	「(仮称) 魚津市こども計画 (素案)」について
公募期間	令和8年1月15日(木)から令和8年2月4日(水)まで
配布資料等	「(仮称) 魚津市こども計画 (素案)」
資料の 閲覧場所	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページ ・市役所民生部こども課 (魚津市釈迦堂一丁目10番1号) ・各地区公民館、魚津市立図書館
周知方法	市ホームページ、市公式LINE、市公式SNS、
意見等を提出 できる方	<ul style="list-style-type: none"> ・本市に在住・在勤の方 ・市内に事務所、事業所を有する個人、法人又は団体 ・パブリックコメントを実施している事案に利害関係を有する方
意見公募方法	所定の応募用紙に氏名・住所・意見等の必要事項を記入し、郵送、FAX、持参、電子メールの方法でこども課に提出

2. 実施結果

計画の素案に対して、3人から6件の意見をいただきました。

なお、ご意見については、今後のこども・若者への支援策の参考とします。

(1) 意見の内訳

項 目	件数
ア こども・若者への支援施策について	2
イ パブリックコメントの実施方法等について	3
ウ その他 (体裁・スローガンなど)	1
合計	6

(2) 意見提出方法の内訳

方法	人数	件数
電子メール	3	6
合計	3	6

「(仮称) 魚津市こども計画 (素案)」に関する
パブリックコメント一覧

※ページ・行に関しては、パブリックコメント実施時の計画案で標記しています。

ア こども・若者への支援施策について 2件

ページ	ご意見	ご意見に対する市の考え方
P36、 55、137	資料 137 ページのアンケート結果にある通り、若者の不安の 1 位は『お金のこと』であり、市に求める支援も『経済的支援』が最多となっている。これに対し、本計画にある現行の施策（おうちで育児応援事業等）だけでは不十分ではないでしょうか。もっと大胆な給付金や所得制限の撤廃なども盛り込んでほしい。	本計画に掲載する経済的支援につきましては、現段階で実施可能なものを掲載しております。更なる経済的支援につきましては、内容とともに財源の確保などの課題を整理し、検討を進めていきたいと考えております。
P52 基本 方針 6	日本語指導員の配置に関しては、人材の確保ができるのか、教員の負担が増えるのではないかと不安はあります。(配置については、賛成とも反対とも言えない) ※育成就労制度 123 万人外国人労働者の件は反対派（特に家族帯同）なので、昔から魚津市に暮らしている外国人のためにも、これ以上外国人が魚津に増えないことを願っています。他県では日本語が通じない外国人児童・生徒のために通常の授業が進まない、トラブルが起きても両親も日本語が通じないために教員が対応しきれないというネットニュースを見ました。(これを解消するために日本語指導員の配置や日本語学校の設立を行うのだと自分は考えています) 特別学級のように日本語だけでなく、日本で暮らす上でのルール(交通やゴミ出し、身近なことも)も教えてほしいです。また、全国で発生している外国人問題への懸念もあります。魚津市の小中学校では、県内及び他県で起きている以下のことも行わないでほしいです。	現状、本市では、日本語指導員は十分な配置がなされていると認識しております。また、ご懸念されている他県で見られるようなトラブルなどの現象につきましては本市では認知されていないと捉えております。 小中学校での指導内容に関するご意見につきましては、参考にさせていただきます。

	<ul style="list-style-type: none"> ・南砺市の小学校では、埼玉県川口市のヘイトスピーチに関する授業があり、偏見を招く内容ではないかと保護者からの SNS 投稿を見た。このような授業を行わないでほしい。 ・「いただきます」「ごちそうさま」を言わせない。 ・幼稚園ではムスリムの礼拝の仕方を日常に取り入れている。 <p>魚津に住む子供たちが安心して暮らせるように考えていただきたいです。</p>	
--	---	--

イ パブリックコメントの実施方法等について 3件

ページ	ご意見	ご意見に対する市の考え方
	<p>パブリックコメントを求めるうえで、160 ページもの資料は一般市民が目を通すには限界がある。見る暇がないのでまず若年層が行動し得ない。資料を見ない→コメントしない→コメントが無いということは市民は納得している、と考えるのは間違いです。資料を通して何を問いたいのかがはっきりとしない。この資料は情報が満遍なく載っている「詳細なまとめ資料」であり、市民にコメントを求める資料として不適格であると考えます。市民に何を問いたいのかを明確にした「ダイジェスト版」を作成し、周知してほしい。</p> <p>Gammas や notebookLM 等の AI の活用で、分かりやすい資料は簡単に作れるはずです。</p>	<p>パブリックコメントの実施方法につきましては、ご指摘の内容も参考にしながら改善に努めてまいります。</p>
	<p>市民からのコメントは紙の提出だけでなく、Google フォーム等のオンラインツールを最大限活用し、スマホや LINE から数分で回答できる形式を導入すべきです。</p>	<p>同上</p>

	パブリックコメント投稿様式、各担当課で統一されたほうが良いと思います。(年寄りには分かりやすい。)	同上
--	---	----

エ その他(体裁、スローガン等) 1

ページ	ご意見	ご意見に対する市の考え方
	<p>政策施策実現の為に最近話題語録のドジャース・大谷翔平選手手法を、文面のどこかに忍ばせてみては。(富山県お得意の“ワンチーム”改め)</p> <p>タイトル『TEAN EFFORT』(チーム全員の努力)</p> <p>※注釈－政策施策実現の為に、あるものを工夫最大限に活かし”できること”を”一人ひとり”が積み重ねていく頭脳集団。</p> <p>多少、田舎のイメージを助長した”連帯感”を促す”現文面内容”をイメージを緩和する効果が期待できると思います。</p> <p>※これはあくまでも、“感想”パブリックコメントではありません。</p>	<p>ご感想ありがとうございます。</p>